

**一般社団法人日本女性医学学会**  
**2018年度（2018年9月1日～2019年8月31日）**  
**事業報告**

**1. 会員動向**

2019(令和元)年8月31日現在 全会員数 3,755名 /前年比+247名

**2. 学術集会・ワークショップの開催**

- ・第33回日本女性医学学会学術集会  
会期:2018年11月3日(土)・4日(日)  
会場:長良川国際会議場/岐阜都ホテル  
会長:森重 健一郎(岐阜大学大学院医学系研究科産科婦人科学分野 教授)
  
- ・第24回日本女性医学学会ワークショップ  
会期:2019年3月23日(土)  
会場:お茶の水ソラシティカンファレンスセンター(東京都)  
実行委員長:大須賀 穰(東京大学大学院医学系研究科 産婦人科学講座 教授)

**3. 学会誌刊行(編集委員会)**

- ・26巻1号(Vol.26、No.1)発刊 :2018年11月
- ・26巻2号(Vol.26、No.2)発刊 :2019年5月
- ・26巻増刊号(Vol.26、suppl.)発刊 :2018年10月/第33回学術集会抄録号

**4. ニュースレター発行(編集委員会)**

- ・Vol.24No.1(2018年9月)、Vol.24 No.2(2019年1月)、Vol.24No.3(2019年5月)発行

**5. 学会ホームページ(渉外広報委員会)、メノポーズ週間広報**

- ・各種学会事業についての情報更新、女性医学に関する情報掲載。
- ・リニューアル検討、準備。
- ・世界メノポーズデーに合わせ、メノポーズ週間(2018年10月18日～10月24日)の広報。
- ・更年期啓発動画制作、公開。

**6. 学会賞、学会奨励賞、優秀演題賞の選考、学会指定プログラム(学術研修委員会)**

- ・2019年度学会賞:大道 正英(大阪医科大学産婦人科学教室 教授)
- ・2019年度学会奨励賞:  
基礎研究部門:伊藤 文武(京都府立医科大学大学院 女性生涯医科学)  
臨床研究部門:廣瀬 明日香(東京医科歯科大学医学部附属病院 周産・女性診療科)  
看護研究部門:該当者なし
- ・2018年度優秀演題賞:第33回日本女性医学学会学術集会一般演題より選考。  
太田 郁子(倉敷平成病院)  
田村 博史(山口大学大学院 産科婦人科)  
江川 美保(京都大学医学部附属病院 産科婦人科)
- ・学会指定プログラム:第33回学術集会時に開催

**7. 2018年度JMWH Bayer Grant(学術研修委員会)**

- 伊藤 文武(京都府立医科大学大学院 女性生涯科学)
- 井手野 由季(群馬大学 数理データ科学教育研究センター)
- 江川 美保(京都大学医学部附属病院 産科婦人科)
- 宮本 雄一郎(東京大学医学部附属病院 女性診療科・産科)

## 8. 学術調査研究事業(調査研究委員会)

- ・「女性の生活習慣と健康に関する疫学研究:全国ナースを対象にした大規模コホート研究; Japan Nurses' Health Study」(群馬大学医学部保健学科医療基礎学との共同研究)の継続。
  - 1) JNHS 追跡調査(15,019人の前向きコホートにおける追跡調査)を実施。
  - 2) 調査対象者全員への JNHS ニュースレター送付。

## 9. 認定制度事業(専門医審査委員会)

- ・2019年度認定審査試験実施(2019年5月12日) 申請者347名中307名合格。
- ・認定審査試験結果分析。
- ・来年度認定審査試験ならびに更新に向けての準備。
- ・2019年度更新対象者へ更新告知。

## 10. 専門医制度事業(専門医制度委員会)

- ・専門医制度規則・細則等の規則類検討。
- ・指導医、研修施設の審査・認定。
- ・日本医学会への加盟申請。

## 11. ガイドブック関連事業(女性医療推進委員会)

- ・女性医学ガイドブック更年期医療編 2019年度版の企画・編集。(発行は2019年11月)

## 12. ガイドライン、用語関連事業(女性医療推進委員会)

- ・「婦人科がん治療後のヘルスケアに関する管理指針」を日本婦人科腫瘍学会と日本産婦人科乳腺学会と共同編集。
- ・HRTに関するデータベース構築準備。
- ・用語検討小委員会の設置、活動。

## 13. 医療保険改定(女性医療推進委員会)

- ・医療保険改定に関わる業務遂行。

## 14. 利益相反(倫理・COI委員会)

- ・役員および査読者に対してCOI調査実施。

## 15. 教育委員会

- ・「女性のヘルスケア研修会」開催準備。(2019年9月より講座開始)

## 16. リエゾン委員会

- ・他学会と連携して本学会の発展を目指した検討、調査を遂行。

## 17. 学会相互連携委員会

- ・「女性の動脈硬化性疾患発症予防のための管理指針 2018年改定版」発行。